



生活に プラス!

地域活動・ボランティア活動に プラス!

住民互助型の在宅福祉サービスを提供する社会福祉協議会の「ふれあいサービス」協力会員さんを対象に、「プロに学ぶ家事」と題してスキルアップ研修を開催しました。
また、一般の方にも「日ごろの家事を効率よく」、そして「食事で在宅介護ワンランクアップ」を目指して受講していただきました。

①『プロに学ぶ掃除の効率アップ』

7月13日(土)

講師：船川良介さん（アズマ工業株式会社）



プロから伝授されたコツ★

- ・片付けは、置いてある物のタテ、ヨコのラインを整えてスッキリ！見た目だけでなく、使い勝手もバッチリ！
- ・掃除も、一度に全部をやるのは大変！毎日1ヶ所を順番に、人の出入りが多い所を優先するのがコツ。
- ・細かいところは、割り箸を鉛筆削りで削ってつくる「お手軽掃除道具」が重宝！

②『プロに学ぶ相手に合わせたやさしい料理と交流会』

7月27日(土)

講師：高浜市社会福祉協議会 鈴木さん、近藤さん、河合さん（介護福祉士）



プロから伝授されたコツ★

- ・食事は楽しみ。カラダだけでなく心の栄養補給も意識して作りましょう。
- ・高齢者は飲み込む力が低下しますので、調理方法に一工夫が必要です！
- ☆サラサラする汁物は気管支に入りやすいので、オクラや里芋などのねばりのある具を入れたり、片栗粉などでトロミをつける。
- ☆バサバサするパンや焼き魚は飲み込みにくいので、パンはフレンチトーストにしたり、焼き魚はあんをかけてトロミをつける。
- ☆ペラペラ葉野菜などは上あごにくっつきやすいので、細かく刻む。

「ふれあいサービス」

「自分たちの住むまちを自分たちの手で住み続けられるようにしたい！」という住民の思いを形にした住民自身による地域福祉活動です。

サービスを利用する人も提供する人も同じ地域に住む住民同士。みんなで互いに助け合っていこうという趣旨で行っています。

- ・制度にとらわれない、地域での当たり前の暮らしを支える「よろずなんでも活動」です。
- ・「助けられたり、助けたり」の支え合い活動です。
- ・サービスの利用者、提供者ともに会員です。利用者も時には提供者になるなど、助け合いの精神を具現化したものです。
- ・サービスは非営利・有償で提供される仕組みです。無償のサービス提供では、利用者側が遠慮や気づまりを抱きがちなことから、金銭を介在させることで、それを取り除くことをねらいとしています。
- ・住民互助型の地域福祉活動で、社会福祉協議会を窓口として行っています。

読み聞かせボランティア「トキの会」さん おめでとうございます

25年に亘る長年の功績がたたえられ 表彰されました

他益無償で継続的な社会福祉活動者等におくられる「東海税理士会ボランティア会表彰」を受賞されました。

「トキの会」さんは、市内の幼稚園・保育園や高齢者施設で幅広い年齢層を対象に活動されています。取材させていただいた日は、グループホームあ・うでの活動でした。絵本の世界に引き込む朗読は、一瞬にして場の雰囲気を変え、利用者さんは楽しそうな笑み。「トキの会」さんの読み聞かせに込めた想いや聞き手への愛情など、活動にかける情熱を感じた瞬間でした。これからも頑張ってください。



左から：メンバーの神谷さん、間さん、太田さんが表彰の報告に来てくださり、副賞の一部をご寄付いただきました。

トキの会さんに、お話をうかがいました

◆ボランティアをはじめたきっかけ

高浜市立図書館の朗読勉強会に参加、私たちの読み聞かせが高浜の子どもの健やかな成長に少しでも役立てたらと1988年（昭和63年）に「トキの会」をつくりました。

◆活動を振り返って

活動の度に、聞き手に合わせた語りや、レクリエーションなどの遊びも加えて、少しでも喜んでいただけるよう工夫しています。ただ、聞き手の皆さんに絵本の世界に入ってもらえたかなとは、毎回心配です。それでも、今まで活動を続けられていることは、私たちの喜びです。

◆活動をしていてよかったこと

紙芝居や絵本の世界観と一緒に溶け込み、聞き手と読み手の想いが共有できたかなと思う瞬間が喜びです。

◆今後の抱負

朗読は、書き手の想いを読み手の声を通して、聞き手の心に届けるといふ、難しいけれどもやりがいのあることです。ことばを豊かにし、日本語の美しい響きを伝えられたらと思っています。

「パソコン要約筆記」のご利用を!

講演会でスクリーンに文字が映し出されているのをご覧になったことがありますか？

それが、「パソコン要約筆記」です。中途失聴者や難聴の方等へ話の内容を要約し、文字として伝えています。

市内では、ボランティアグループ「MiMi」が活動しています。

昨年、公益財団法人車両競技公益資金記念財団よりボランティア活動支援の助成を受けて、ノートパソコン・スクリーンを購入し、以前より字幕が見やすくなりました。

字幕を見た方からは、「講演内容が要約された字幕で、内容を理解しやすかった」と喜びの声をいただいています。

講演会等での要約を希望される方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。



▲講演会でのパソコン字幕



▲舞台袖で講演内容をタイピングしている様子

お知らせ

ボランティア活動のお守り 『ボランティア保険』

ボランティア活動を安心して続けていただくために、ボランティア活動保険にご加入ください。

◆ ボランティア活動保険

一人250円の掛け金から加入できる保険です。

◆ ボランティア行事用保険

ボランティアが主催するイベント・行事中の事故を補償。1日から加入できる保険です。

加入手続き等は、随時受付しています。ボランティアひろばセンター（社会福祉協議会窓口）までお気軽にお問い合わせください。
※加入時、印鑑が必要です。

〈昨年、以下のような事故が発生しています〉

イベントに使った備品の破損／イベント準備中に物が落ちてきてケガ／活動中に転倒して骨折／活動中に蜂に刺された等（これらの事故はボランティア保険の補償対象です）